

下関市立大学広報

1999年6月1日 第28号

発行
下関市立大学広報委員会
山口県下関市大学町2-1-1
TEL 0832 (52) 0288
FAX 0832 (52) 8099
<http://www.shimonoseki-cu.ac.jp/>



平成11年度入学式

平成11年4月8日、経済学科280名、国際商学科288名、合計568名の新入生を迎えて、第38回入学式が挙行された。

「青潮ゆたかに」齊唱で開式。下山房雄学長、江島潔市長、内海揚中央委員会委員長、登根征一後援会会长、飯田要同窓会会长によるお祝いと激励のことばに統いて、同窓会会长より、研究奨励賞が堀内隆治教授と坂本鉢二教授に、大学振興賞が山田留里子講師に授与された。

新入生の誓いのことばは、経済学科の伊藤義彦さん、学部留学生の高指穂さん（中国）、交換留学生のサイモン・パクストンさん（オーストラリア）、科目等履修生のセラブ・ヘキムオールさん（トルコ）。母国語を交えた国際色豊かな誓いのことばが披露された。

今年度から式次第を一新し、司会進行は、国際商学科3年の徳部貴文さんと経済学科2年の加藤麻木さんが担当。吹奏楽の演奏も取り入れられ、親しみやすいさわやかな雰囲気の入学式となった。

中山尊先生に名誉教授の称号授与

平成11年4月15日、学長応接室にて、中山尊先生に下関市立大学名誉教授の称号が授与された。

中山尊先生は、32年間本学に在職され、教育、研究、大学行政に献身的なご努力を傾けられた。ながきにわたるご活躍のなかでも、国際商学科創設、教職課程の設置、健診相談室の設置などにとりわけ重要な貢献をされた。

また、全国の大学に先駆けて「傾斜配点方式」の入試改革を発案・実現させた功績も忘れないものである。こ

の制度導入は、国際商学科の定員増実現を助け、同時に受験倍率を急上昇（一時期全国1位に）させ、本学に対する市当局ならびに市民の認識を転換させる一契機となった。

先生は学生部長を4期、教務部長を1期務められたほか、本学の広報活動にも力を入れられた。本「市大広報」の創刊（昭和63年度）も先生が中心となって実現されたものである。ちなみに題字も実は先生の手になるもので、昨年4月号からの横書きへの改訂には苦労されたと聞く。先生のご健康とご活躍を祈念したい。



平成10年度卒業式



平成11年3月25日、第34回卒業式が挙行され、経済学士212名、商学士221名が、多くの在学生、教員に送られて、学窓を果立った。

「青潮ゆたかに」齊唱で開式。まず、下山房雄学長より、国際商学科の卒業生執行役会長に赤馬賞が授与され、続いて登根征一後援会会长より、国際商学科2年の高田信曉さんが後援会表彰を受けた。

卒業証書・学位記授与の総代は、経済学科が太田恭子さん、国際商学科が西林美沙子さん。社会人聴講生の吉岡昭信さんにも単位修得証明書が授与された。学長によるお祝いと激励のことばに続いて、国際商学科の朝玲さん、学部留学生の王景賢さん(中国)、科目等履修生の龍本幸子さんが、出発(たびだち)のことばを述べた。学生による司会進行、吹奏楽の演奏など、卒業生にとって思い出深い一日となった。

最近の大学の動き



現在、大学ではハード、ソフト両面にわたる一層の整備充実に努めています。

高等教育に対する社会の要請に応え、地域特性を活かした特色ある大学を実現するため、社会人や留学生にも門戸を開いた、「修士コース大学院」の平成12年4月開設を目指し、鋭意準備を進めています。

また、施設面では、グラウンドの狭い解消等のため、3月末に夜間照明設備一基及び防球ネットを設置したが、平成11年度は更に、テニスコートを4面増設する他、待望の学友会館も完成します。

今後も、教育研究環境の整備を進め、魅力ある大学づくりに努めます。

入試状況

1999年度の入試は推薦、特別選抜(帰国子女、社会人、中国引揚者等子女)、留学生、一般選抜(前期日程、公立大学中期日程)に分けて行なわれた。99年度入試から一般選抜のA日程が前期日程へ、同じくC日程が公立大学中期日程へと制度の変更が行なわれた。志願者数を昨年度と

1999(平成11)年度入試状況

	学科(定員)	志願者	受験者	合格者	入学者	実質倍率
前期 日程	経済(50)	299	259	103	74	2.5
	国際商(50)	252	220	106	73	2.1
公立大学 中期日程	経済(132)	1,025	605	307	137	2.0
	国際商(132)	1,555	854	343	134	2.5
推 薦 全 國	経済(25)	91	90	26	26	3.5
	国際商(25)	51	51	27	27	1.9
地 域	経済(38)	55	55	38	38	1.4
	国際商(38)	58	58	39	39	1.5
特別 選抜	経済(5)	7	6	5	3	—
	国際商(5)	8	8	6	2	—
留学生	経済(若干名)	14	13	9	2	—
	国際商(若干名)	46	45	28	13	—

比較すると、一般選抜の前期日程が225人減(29%減)、同じく公立大学中期日程が1,151人減(31%減)と大きく減少し、推薦が42人増(20%増)、特別選抜が6人増(67%増)、留学生が23人増(62%増)と一般選抜以外の入試志願者が大きく増加した。99年度入学者の出身高校別入数(留学生を除く)は以下の通りである。

1999年度入学者出身校

(数字は人数、数字のない高校は1人入学)

[北海道] 札幌北陵 [茨城] 茨城 [埼玉] 浦和東 [新潟] 新発田 [石川] 小松、金沢西七尾2、星陵2 [福井] 高志、羽水、武生 [岐阜] 岐阜2、岐阜商業(県立)、大垣東、中津 [静岡] 袋井、浜松西、浜松南、庵原2 [愛知] 瑞陵、春日井、豊明、五条、武豊、安城、向陽、一宮南、豊田南、星城 [三重] 伊勢、川越 [滋賀] 米原、高島 [京都] 加悦谷2 [大阪] 豊中、箕面、北千里、上神谷2、狹山、守口、桃山学院、上宮、大阪星光学院、向陽台、初芝富田林、上宮太子 [兵庫] 御影、星陵、舞子、篠山鳳鳴、明石西、西脇、三木2、姫路東2、福崎2、赤穂、姫路商業、八鹿、相生3、東播磨2、兵庫商業、西宮(市立)、姫路、加古川北2、姫路飾西、北摂三田2、三田学園 [奈良] 北大和、育英西、[和歌山] 那賀、向陽3、星林、海南、近畿大学附属新宮 [鳥取] 鳥取東3、鳥取西3、八頭、倉吉西2、倉吉北 [島根] 安来3、松江南2、横田、出雲7、大社、江津、浜田2、松江市立女子4、松江東3 [岡山] 岡山操山、岡山大安寺2、倉敷青陵、倉敷天城3、倉敷南2、津山、玉島(県立)2、笠岡3、井原、総社、高梁2、金川、瀬戸、勝山2、林野、岡山一宮、倉敷古城池5、総社南5、山陽女子、就実、金光学園、岡山 [広島] 広島観音、広島国泰寺、海田2、可部、賀茂、五日市、広、呉宮原、尾道東、尾道北2、三原2、府中、福山明王台、庄原格致2、祇園北、安田女子、比治山女子、広島県新庄2、広島工業大学附属広島2、清水ヶ丘、武田3、盈進3、近畿大学附属福山、近畿大学附属福山(東広島)2 [山口] 岩国商業、高森、下松4、徳山商業、防府4、防府商業2、山口5、山口中央、宇部3、宇部中央、小野田、厚狭3、美祢、田部2、西市5、豊浦17、長府8、下関南8、下関第一10、豊北6、大津2、萩、萩商業、下関商業13、新南陽、響、西京2、山口県桜ヶ丘、野田学園、梅光女学院10、早鞆5 [徳島] 城東、城南、城北2、富岡東3、阿波、脇町、池田 [香川] 丸亀、観音寺第一、高松西、高松北、三木2、尽誠学園 [愛媛] 川之江、三島、新居浜東、新居浜西2、西条2、今治西、松山東、松山西、松山南2、松山北2、松山商業、八幡浜2、宇和、宇和島東、松山中央 [高知] 高知追手前、土佐 [福岡] 築上中部、豊津2、京都5、門司2、大里3、小倉南2、小倉商業、小倉西6、北九州、戸畠5、八幡2、八幡南2、東筑3、宗像、新宮、福岡、筑紫丘、城南、筑紫中央、明善、八女2、浮羽、朝倉2、東鷹、嘉穂2、鞍手3、直方、戸畠商業、福岡西陵、北筑、春日、小倉東7、柏陵2、香住丘、玄界、常磐、九州国際大学附属、大牟田、西日本短期大学附属 [佐賀] 佐賀西、唐津東、伊万里4、小城、武雄2、鳥栖、三養基2、東明館 [長崎] 長崎北、佐世保南2、佐世保西、大村3、諫早2、島原2、口加、猪飼館2、壱岐3、長崎北陽台、海星、長崎南山 [熊本] 済々賀、第二、熊本西、玉名2、水俣2、人吉、天草4、熊本北、熊本学園大学附属 [大分] 高田3、国東、杵築、別府鶴見丘3、大分上野丘、大分舞鶴3、大分雄城台、大分東3、臼杵、佐伯鶴城2、竹田2、森、日田2、中津南3、中津北、大分南3、大分豊府、大分、大分東明、藤原2 [宮崎] 日向、妻、宮崎大宮、宮崎南2、宮崎西2、都城泉ヶ丘2、都城西、小林、宮崎北2 [鹿児島] 鶴丸、鹿児島中央5、錦江湾、甲陵2、出水、加治木2、鹿屋4、鹿児島玉龍、鹿児島城西、鹿児島2、鹿児島純心女子2、鹿児島第一 [その他] 大検

就職状況

平成 10 年度就職状況

平成 10 年度の就職環境は前年からの景気低迷の長期化による企業の採用抑制が続出し、依然、非常に厳しい環境が続いている。

そのような環境下にあって、本学の就職先決定状況はかなり善戦しているといえる（特に女子は健闘）。平成 11 年 3 月末現在、男子 84.5%、女子 81.9%、全体で 83.5% であった。これは、対前年実績を、男子で 3.1%、女子で 7.9%、全体で 4.7% 下回っている。なお大学院進学者は 5 名であった。

平成 11 年度の就職（採用）環境

今年度は、以下の様な特徴がみられる。すなわち、昨年からの景気の悪化に伴い、企業の採用予定数の中止・停滞あるいは縮小傾向がみられるが、求人は前倒し的に早目に開始されている。また就職協定廃止 3 年目であり、各産業・各企業が採用活動において自由度を強めている。内定時期・採用活動期間も多様であり、また採用方法も多様性を帯びてきている。例えば、詳細なエントリー・シートの提出、E-Mail の積極的活用、筆記試験の比重の増大、従来通りのリクルーター方式などである。特に企業は、明確な目的意識を持った即戦力になる人材を求めている。

平成 11 年度の本学の就職活動計画

① 4 年生個人面談

例年より 1 ヶ月早く、2 月 17 日から実質 3 日間、就職委員会の教職員と学生（約 260 名）が個人面談、学生本人の就職希望を聞く。続いて、企業へ推薦する学生面接を 3 ～ 4 月にかけて実施。今年度 4 年生は、就職環境の悪化を反映して、現実的・慎重な傾向がみられる。もっと元気を出して欲しい。

② 企業開拓活動

例年より 1 ヶ月早く、2 ～ 3 月に、就職委員の教職員（6 名）が分担して、有力企業（全国、約 120 社）を訪問し、企業開拓を行なった。就職企業への対象者は随時、就職相談室へ。

③ 公務員試験・企業筆記試験対策

第 1 回公務員ガイダンス（国 II、地方上級対策）は 6 月中旬に予定。講師は人事院中国事務局より。またビデオ（全 51 卷）による公務員・企業筆記試験対策講座会員を募集中（対象者全学年／3 千円）。希望者は就職相談室へ。専門講師による生講座（全 120 コマ）は 9 月より実施予定。両講座とも積極的に参加されたい。

④ インターネット

今や就職活動に必須のものとなっているインターネット接続 PC を就職相談室に 3 台、学術センター地下電子計算機実習室に 12 台設置。学生は自由に企業の情報収集、資料請求、セミナー申込み等に活用されたい。

メールアドレスは、3 年生個人には大学より秋頃発行予定。

また就職相談室のアドレスは、

shusyoku @ shimonoseki-cu.ac.jp.

⑤ 各種証明書配布

卒業見込証明書は 4 月 1 日より、成績証明書は 6 月 1 日より（その代替書類となる単位修得票は 4 月 1 日より）就職相談室で配布（各人 3 部まで。それ以上は、教務部窓口へ申請のこと）。

⑥ 個別就職相談

個別就職相談日（月、火、水、金曜日）を設け、実施中。積極的に就職相談室に来られたい。

平成 10 年度就職委員会

本年度のメンバーは以下のとおりである。

就職委員長	川本忠雄教授
就職副委員長	櫻木晋一教授
就職委員	森幸弘教授
就職委員	相原信彦助教授
就職委員	素川博司助教授
就職委員	佐藤隆助教授
就職委員	来見田隆英事務局長
就職委員	山根義裕学生部補導係長
就職相談室長	新井萬
就職相談室職員	堂下邦江

教員著作目録

加来和典：（共著）山本努・徳野貞雄・加来和典・高野和良『現代農山村の社会分析』学文社、1998.12.15

木村健二：（共編著）木村健二・小松裕『史料と分析：「韓国併合」直後の在日朝鮮人・中国人』明石書店、1998.11

下山房雄：（共著）大須賀哲夫・下山房雄『労働時間短縮—その構造と理論』御茶の水書房、1998.7；（共著）下山・山本・渕・香川『現代の交通と交通労働』御茶の水書房、1999.1；（共著）『社会政策叢書』編集委員会『社会政策学会 100 年一瞬の歩みと来世紀にむかって』啓文社、1998.10

堀内隆治：（共著）『社会政策叢書』編集委員会『社会政策学会 100 年一瞬の歩みと来世紀にむかって』啓文社、1998.10

山田留里子：（編著）馬真（北京大学）・伊井健一郎（姫路獨協大学）『1 ランク上の中国語会話—北京留学』光生館、1999.3

山本興治：（共著）『山口県史 史料編 現代 I 県史の証言体験手記編』山口県、1998.9；（編著）『現代の交通と交通労働』御茶の水書房、1999.1

吉津直樹：（共著）平岡昭利編『中国・四国一地図で読む百年』古今書院、1999.5

中国語検定試験準2級に合格して

科目等履修生 篠原茂隆

私は、科目等履修生として中国語を学んでいます。この一年大変お世話になりお陰で有意義に過ごすことが出来ましたこと厚くお礼申し上げます。

昨秋、山田先生より、「市立大学で中国語検定試験があるので奮って挑戦しませんか」という話がありました。私は会社を退職してから、一年中国語の基礎を学習しましたが、学力不足のためとても不安でした。山田先生から「何回受けてもいいですから」と言われ思い切って中国語検定試験準2級を受けました。準2級合格の標準は単語3000をこなすこととなっています。短期の準備としては既習のテキストを利用し、単語とピンインをきっちり覚えるという基礎固めをしました。テストでは、ヒヤリングの出だしで失敗しましたが、全体の流れを把握する中で何とか合格しました。ぎりぎりといえ、よく合格できたものです。お薦めがなかったら受験することはなかったでしょう、大変うれしく思っています。娘たちがお祝いにごちそうしてくれるそうです。

リーダシップトレーニング実施

本大学では、平成9年度より学友会・サークル幹部を集めたリーダシップトレーニングを実施している。狙いは、「①各サークルの幹部にリーダシップを学んでもらいサークル活動の充実に役立ててもらうこと。②合宿活動を通して、各サークル間のつながりを深めてもらうこと。」である。今年は、対象者を学友会の全体に広げ、体育会系のみでなく、文化会系サークルも対象に、幹部学生46名を集めて、平成11年2月27日(土)～28日(日)、下関市立青年の家で実施した。

内容は講義とグループ討議で、1泊2日の合宿を実施した。グループ討議の中身は昨年度と大きく変わった。本年度は、具体的に使えるアウトプットの作成を目指し、「各サークルの年度目標設定と年度計画作成」を行った。講義は、「リーダシップとは」、「トレーニングとは」という内容で、専門の先生方による講話という形で昨年とほぼ同様の内容で実施し、概ね好評であった。また、「各サークルの年度目標設定と年度計画作成」(グループ演習)は、全体として約74%の満足度であった。しかし、全般的に、このような合宿形式のリーダシップトレーニングの意義を半数以上の学生が理解してくれた。今年作成した年度目標設定と年度計画については、来年度のリーダシップトレーニング時に達成度の評価を行い、次年度の計画作成に役立てていくことにしたい。また、この合宿トレーニングは、「参加者をいかにして増やすか」、「グループ編成とテーマのあり方」、「日程、スケジュール等を見直し」などの検討を行った上で、毎年の定例行事としての定着化を図っていきたい。

外国人留学生を迎えて

大学主催による外国人留学生歓迎会が5月13日に厚生会館1階で開かれた。出席者は学外招待客や教職員もあわせて75名。科目等履修生の世話ををしていただいている山口銀行の上谷豊人事部長、留学生3名に奨学金を支給していただいている長府工産の中山昭代表取締役、ボランティアで留学生を支援していただいている西日本国際交流推進協会の野村武史専務理事が、下山房雄学長や教職員とともに留学生を激励した。

本年度入学の留学生は4年間の学部留学生が15名(中国14名、韓国1名)、1年間の交換留学生が7名(韓国・東義大学校1名、中国・青島大学2名、オーストラリア・グリフィス大学2名、オーストラリア・クイーンズランド大学2名)、同じく1年間滞在の科目等履修生9名(タイ2名、中国5名、トルコ2名)のあわせて31名です。



◀Anthony Young
アンソニー・ヤング
グリフィス大学



▶Melanie Robertson
メラニー・ロバートソン
グリフィス大学



◀Simon Paxton
サイモン・パクストン
クイーンズランド大学



▶Kelly-Ann Quinn
ケリー・アン・クィーン
クイーンズランド大学



◀趙偉偉
チョウ・ウイウイ
青島大学



▶劉偉
リュウ・ウイ
青島大学



◀李柱賢
リー・ジュウ・ケン
東義大学校

新任挨拶

朱葆華



桜花爛漫の春、中国の古書に「日の出するの地」と称される美しい国、日本に私は足を踏み入れました。古典文化をこよなく愛する私は前からこの神秘的な地を見てみたいと思っていました。中国文化と日本は切り離すことの出来ない関係にあるからです。例えば、秦の始皇帝は徐福

に不老長寿の薬を日本に求めさせました。また、鑑真大師は仏教を流布し、空海、阿倍仲麻呂等は長安で学問をしました。そして、華道、書道などすべてこれらは中日文化の密接な関係を象徴しているものといえます。そして、今は日本文化を自ら感じることができたのです。

まず、私の目に映ったのは、優美な町です。すがすがしい空気、すばらしい環境、美しい花や緑に囲まれた、まるで中国の古典で描かれる「桃源郷」そのものです。

そして、日本人の誠意・善良さ、友誼の心は、ますますこの町の美しさを増しているかのように思います。

私は日本語があまりできず、交流するのには、困難を伴います。しかし、山田先生、谷口先生の協力を得て、今はまるで、中国の家にいるような暖かさを感じています。また、内山先生の真心からのお心遣いにここで感謝の意を表したいと思います。

今、内山先生は、私が日本語をゆっくりとマスターできるように優しく教えて下さっています。

市大生の学習レベルは高く、情熱もあり、教員への礼儀もわきまえており、私は大好きです。

私は全力で中国語を教えると同時に中国文化も伝え、また、日本文化も学び、日中友好のために微力ながらも尽くしたいと思います。最後になりましたが、市大が下山学長の御指導のもとますます発展し、教職員並びに学生の皆様方がご健康であられますようお祈りします。

この一年よろしくお願ひします。 (山田留里子訳)

藤内 賢之

4月から下関市立大学に参りました。
管理科学を担当します。

3月までは大阪の京阪沿線に住んでいました。交野市は大阪、京都、奈良の境界付近にあり、奈良とは生駒山を境界にしています。交野市にある私市では、春になると苺狩り、夏になると葡萄狩り、秋になると芋掘りを楽しむことができます。天気のいい日には、ハイキングなどを楽しむために多くの人が私市に訪れます。交野市にある天野川には、空を見上げるとそこにある天野川と同じ七夕伝説がありますが、七夕の日にはお祭りがあり、多くの人たちが七夕を楽しんでいます。

また、交野市の西には寝屋川市がありますが、寝屋川市にある京阪電鉄萱島駅では、大阪淀屋橋方面行きのプラットホームを突き抜けるように木が生えています。この木は御神木であるため、この木を避けるようにして萱島駅が建てられています。

そして、新たな地、下関では船の汽笛がよく聞こえています。実際、海が近くにあり、九州もすぐそこにあります。下関市民になってまだ間がありませんが、坂が多く、海が近く、歴史あるこの下関をよく理解し、下関の良きファンになりたいと思っています。

また、下関市立大学の教員として貢献できるよう努力しますので、よろしくお願ひします。



木村 健二

愛媛県で18年、北海道の小樽で4年、東京で26年の生活を経て、4月に新しく下関にやって参りました。

海峡を渡る列車の響き
何處より来たり何處へ行かむ
などと、あけがたのまどろみのなかで
へたな歌を詠んだり、海岸を散歩したり、旬の魚を三枚におろしたりなどしているうちに、私も下関市民の一員となり、新しい生活に入り込んでいるように思います。

そんななかで、横断歩道が少なく、信号がなかなか青にならないという、運転免許を持たない私には、改めて車優先社会というものを思い知らされている一方、この下関にはいったいどんな文化構造をもった人々が住んでいるんだろうか、この人々はその昔、どこからどのような文化をたずさえて下関に集まってきたのだろうか、といった疑問がわいてきました。その全体像は、あまりにも膨大かつ複雑そうで、まだその一端にさえも触れることができていません。それを解明するには、下関のなりたち、なかでも下関を通過する物流というものと大いに関係があるはずです。私の専門領域である商業史、そして朝鮮半島との関係をより深く追究することで、この問題に答えを出していきたいと考えております。どうぞよろしくお願ひいたします。

ご挨拶

西戸 隆義



4月に下関市立大学に赴任しました
西戸 隆義です。国際マクロ経済学、国際金融論を担当します。学生、市民に
対して非常に開かれた校風を持つ本学の
一員になれたことを、大変光栄に
思っています。同時にその責任の重さ
も強く感じており、何事も全力で取り組む覚悟でいます。

私は横浜で生まれ、その後その地を一度も離れること
がありませんでした。ですから、下関での生活は、私にとって
非常に新鮮です。特に海峡を前にしたときは、同じ港を
中心に発展した下関と横浜でも、海の景観がこれほど違う
のかということに驚かされました。海面はどこまでも穏や
かで、入り江に面した波止場で船は船体を休め、港を訪れる
人々も柔らかな日差しと、心地よい浜風で心を和ませ
る、というのが私の知っている横浜の海の光景です。海峡
は違っていました。潮の流れは速く、それにぶつかる強風
で海面は常に波打ち、海の躍動というものを感じました。

海面がよどむことなく、常に洗われている下関の海を見て、私自身も古い価値観に固執することなく、常に新しい
ものを追求していくかなければと思いました。特に価値観が
多様化する今の時代を生きるには、物事を柔軟に考え、吸
収していく姿勢が大切だと思います。この点を学生のみな
さんと共にし、今後の教員生活を送りたいものです。どう
ぞよろしく。

退任挨拶

一応の「さよなら」を

梅垣邦胤

この4月から名古屋の名城大学商学部で新しく大学人として日々を過ごしています。本学と比べて、夜間の講義があったり(7時限目ですと終わるのが9時20分です)、新しく大学院担当になったりと変化が見られます。

教職員の全ての皆様、そして様々な形で語り合った学生の皆さん、20年間どうも有り難うございました。30代半ばから50代半ばまでの自分の人生において大切な時期を下関で過ごしたことになります。その間、私の研究テーマである「資本主義と人間自然・土地自然・商品・資本・土地所有の経済学」に1つの中間的なまとめをし、それが博士号につながったのは望外のエピソードでした。本学のエネルギー問題の共同研究で、山口県の石炭を対象として「石油文化賞」を共同受賞したこと、「繁栄期の下関」という拙文を公表できること、この2つは下関にいたことの証として大切に思っています。

私は、市大の学生諸君を愛していました。教室で、研究室でそして立ち話で一つの世界を共有しているとき大学の教師であることの意味を、そして心の潤いを感じていました。今年も、月2回本学に来ています。従って、まだ句点は打たれてはいず、読点のみです。またの語り合いを期待した上で、一応の「さよなら」を告げます。

ダンボール箱2話

中山尊

研究室から持ち帰った段ボール箱を整理していたら、読売・下関版「ふれ愛」のコピーが出てきた。88年8月23日付とある。

——今年四月に発足した「市立大広報委員会」の初代委員長。十年前に学生新聞が廃刊されて以来の広報紙復活だけに学生、OBに広くキャンパスの現況を知らせ、「大学の輪を広げたい」。五月末に第一号を発刊。「今後は学生やOBに呼びかけ、投稿欄を拡充、大学内外の連帯感を深めていきたい」。

その後市大広報が新感覚のスタイルで、当初の期待を超えて成長している姿と併せて、丹下、米田両先生に編集長をお願いした日々など、11年の星霜の思いが重なってくる。

「市大讃歌『青潮ゆたかに』のオーケストラ用の編曲と録音が完成し」たと送って下さった枠谷氏(第1回卒)の手紙も出てきた。

「詩が完成されていて素晴らしい、曲づくりとしても大変スムーズ」だったとあるが、作詩の山田元学長が歌人でもあられたことはご存知なく、氏の眼力に感心した。読み返して思った。校歌ではない「讃歌」というイメージがこの曲のロマンを作り上げたのである。「市民の間にまで幅広く」という願いも添えてあった。

下関を離れて

戸田壯一

下関を離れ、横浜に移ってはや一ヶ月になります。やっと生活のリズムが出てきたところです。電車で通勤するわけではなく、基本的には下関での生活スタイルと変わっていません。時々横浜駅の周辺や東京の本屋に出る程度です。

下関市立大学の広報に文章を書くのは、着任時の挨拶文以来のことです。7年前に市大に赴任して以来、同僚教員の方々や事務局職員の方々には大変お世話になりました。この地に様々な人の出会いが、下関での生活を楽しくさせてくれました。こちらでも、様々な人のオープンな関係を築き、活き活きとしていきたいと考えています。

こちらに来て大きく変わったこと、それは下関では考えられないくらいに歩くようになったことです。それはともかく、下関で過ごした7年間は、私のよき思い出として心に深く刻まれると思います。市立大学で公私にわたって多くのことを学ばせていただいたことを心から感謝いたします。本当に有難うございました。

陳秋紅

昨年の4月に下関に来て、あっという間に一年間過ぎました。

一年間の時間は長いようで短かったです。家族に会えず、特に可愛い娘に会えない一年間は実に長かったです。一方、日本語の勉強はまだ途中にとどまっていますし、大勢の日本人の友達にめぐりあったばかりで、これから友情を深める今頃に日本を離れなければならないことは私にとっては、いわゆる楽しい時間を過ごすのは早いと言ふものでしょうか、とても短く感じました。

でも、少しは慰めになることは、中国語の教師として、お陰様で無事に市立大学で教職任務を終え、青島大学と下関市立大学との友好交流に自分の微力を捧げたことです。特にここで一つ付け加えたいことは学生の皆さんほとんどが中国語を真面目に、頑張って勉強することです。最初の口を開き切れない時期から、徐々に授業中に積極に発言して、口語の練習に参加できる時期まで、皆さん大きな進歩を遂げました。これは多分一名の教師として、私の得られる最大の満足かも知れません。ここで学生の皆さんに新しい学期でもっと中国語の勉強を楽しめて、更に上達になるよう心からお祈りします。

最後ですが、下関で生活した一年間では、大学の先生方も含めて、たくさんの日本人友達と知り合え、生活や仕事等諸多の面で皆さんからお世話になっておりました。ここで皆様へ心から深く感謝の意を申し上げます、どうもありがとうございました! 良き人は一生平安!

ザイジエン、皆様! さようなら、下関!

教職員異動一覧

**新任教職員
(教員)**

氏名	担当科目	前任	着任年月日
濱田 英嗣 教授	水産経済論	東京水産大学	10.10.1
木村 健二 教授	農業史・経営史	東京農工大学	11.4.1
西戸 隆義 助教授	国際金融論	新任	11.4.1
森内 賢之 講師	管理科学	新任	11.4.1
朱藻 華常 教師	中国語	青島大学	11.4.1
黄岩 研究員		青島大学	10.10.1

(職員)

安永 正司 次長補佐	総務部彦島支所	10.10.1
岡崎 祥子 曜託	新任	11.1.18
寺本 達 曜託	新任	11.4.1
西 紗葉 曜託	新任	11.4.1

昇任教員

氏名	職名	昇任年月日
太田 周二郎	教授	10.10.1
肥塚 竜雄	助教授	10.10.1
坂元 康成	助教授	10.10.1
佐藤 隆	助教授	11.4.1

異動教職員

(教員)

氏名	担当科目	異動先	異動年月日
梅垣 邦胤 教授	経済原論	名城大学	11.3.31
戸田 社一 教授	国際金融論	神奈川大学	11.3.31
陳秋紅 常勤嘱託	中国語	青島大学	11.3.31

(職員)

梶間 晃 次長補佐	総務部王司支所	10.9.30
表田 知春 曜託	教育委員会	10.12.31

退職教職員

(教員)

氏名	退職理由	退職年月日
中山 尊 教授	定年	11.3.31

(職員)

氏名	退職理由	退職年月日
藤本 良明 事務局次長	定年	11.3.31
田上 忠主 幹	定年	11.3.31
中村 恵理 曜託	任期満了	11.3.31

図書館からのお知らせ

☆ 図書館は土曜・日曜も開館していますので積極的にご利用下さい。

平成10年度の利用状況は次のとおりです。

	平 日	土 曜	日 曜
利用者数	271	106	108
(内一般)	7	14	14

(数字は一日平均利用者数)

<開館時間>

平日 9:00~17:30 土曜・日曜 9:30~17:00

<休館日>

国民の祝日／開学記念日(6月1日)／年末年始(12月25日～翌年1月5日)／館内整理日(毎月1日)

☆図書館では下記の利用サービスをおこなっています。

・図書館資料の閲覧／図書館資料のコピー(1枚10円)／図

書館資料の貸出し

- ・図書購入のリクエスト
- ・CD-ROM検索及びインターネット利用パソコンの利用
- ／図書館資料目録検索用端末機の利用
- ・グループ学習室の利用／AV室の利用
- ・他館所蔵調査の依頼／他館図書借用及び文献複写の依頼(コピー料、郵送料は自己負担)
- ・他館利用願い作成の依頼

☆図書館の下記のCD-ROMもご利用下さい。

- ・雑誌記事索引
- 国内で刊行され、国立国会図書館が収集した雑誌のうち指定する雑誌に掲載された記事をデータベース化したもの
- です。
- ・戦後50年朝日新聞見出しデータベース
- 朝日新聞縮刷版1945上半期から1995年12月号までの巻頭記事索引をデータベース化したものです。

学生部より留学生の皆さんへ

5月18日、小倉北区の某交差点にて、本学留学生が自転車で帰宅中、横から飛び出してきた自動車にはねられた。仙骨部骨折とのこと。こうした不慮の事故に備え、留学生の皆さんには、国民健康保険(医療保険)、生協の共済、その他民間の保険など利用することを是非おすすめしたい。

同窓会だより

下関市立大学同窓会は、会員相互の連絡、親睦を深め、市大の発展に資することを目的として下関市立商業短期大学と下関市立大学の卒業生10,872名で組織されています。

今年度から、母校支援の一環として、優れた業績をあげられた教員に対して、大学振興賞と学術奨励賞を出すことになりました。

今後も、同窓会の活性化を図り、あわせて母校の発展に協力、支援していきます。在校生の皆様も、卒業と同時に会員になります。現在の本部、支部一覧表を下記に掲載しますので活用して下さい。

本 部 会 長	飯田 要(市大1期卒)	0832-52-0288(下関市立大学事務局)	
東京 支 部	(東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県)	支部長 森川良二(市大3期卒)0427-96-4940	
中部 総 支 部	支部長 梅谷道明(市大3期卒)052-354-2149	三重県 支 部	支部長 佐々木平(市大8期卒)0592-32-4104
関 西 支 部	(大阪府・京都府・兵庫県・滋賀県・奈良県)	支部長 井上秀行(市大1期卒)	06-441-1371(ダイビル側大場)
和歌山県 支 部	支部長 坂本善信(市大2期卒)0736-37-2324	愛媛県 支 部	支部長 大西淳介(市大4期卒)0899-84-2742
岡山県 支 部	支部長 前川 淳(市大1期卒)0865-26-0078	福岡県 支 部	支部長 築地正明(市大2期卒)092-512-4566
広島県 支 部	支部長 清水賢治(市大1期卒)082-812-2387	大分県 支 部	支部長 清原宏(市大1期卒)0975-42-4810
鳥取県 支 部	支部長 杉原信之(市大2期卒)0852-24-6376	熊本県 支 部	支部長 中村裕(市大2期卒)096-353-2537
山口県 支 部	支部長 井谷 學(市大1期卒)	長崎県 支 部	支部長 鎌田博(市大2期卒)0957-26-0704
		宮崎県 支 部	支部長 永野良明(市大1期卒)0985-47-6517
		鹿児島県 支 部	支部長 西元宏海(市大1期卒)0992-48-1976
			0836-62-1010(麻生)

11年度予算

大学の平成11年度予算は18億3,618万4千円で、前年比で4億8,754万円(36.15%)の増額となりました。

増額の主な内訳は、学友会館(仮称)建設事業、大学院設置業務、グラウンドの環境整備事業等です。

そのほかにも、学術交流締結校である、中国青島大学、韓国東義大学校との三大学共催による国際シンポジウムの開催や、学生サービスの充実向上のための学務事務の電算化も行います。なお業務別内訳は次表のとおりです。

平成10・11年度事業別予算 (単位:千円)

区分	平成10年度	平成11年度
大学管理業務	一般管理業務	1,041,123
	教員研究業務	33,955
	教務業務	67,715
	厚生補導業務	4,011
	留学生支援業務	6,599
	北九州・下関体育大会	575
	センター試験業務	6,612
	学外入試試験業務	7,197
	図書館業務	67,039
	ネットワークインターネット	10,843
	産業文化研究所	1,599
	三大学シンポジウム	2,000
小計		1,246,693
市民大学講座業務		905
専門地域研究業務		3,000
学友会館建設業務		94,920
大学院設置業務		40,000
大学整備推進業務		3,126
合計		1,348,644
		1,836,184

行事記録 (1999年2月~5月)

2月

- 3日(木) 秋学期(後期)試験開始 2/19まで
25日(木) 前期日程入試実施

3月

- 7日(木) 前期日程入試合格発表
8日(金) 中期日程入試実施
9日(木) 前期日程入学手続 3/15まで
22日(木) 中期日程入試合格発表
23日(木) 中期日程入試合格者入学手続開始 3/27まで
25日(木) 卒業式

4月

- 1日(木) 春期休業開始 4/7まで
8日(木) 入学式
9日(木) 春学期(前期)授業開始 健康診断 4/13まで
1・2年生オリエンテーション
12日(木) 3・4年生オリエンテーション
13日(木) 受講相談開始 4/17まで
14日(木) 健康診断予備日(全学年)
20日(木) 履修届締切

5月

- 10日(木) 受講確認 5/14
13日(木) 教育実習指導 3年
25日(木) 奨学生出願審査(全学年)

平成11年度 年間行事予定

(1999年6月~2000年3月)

6月

- 1日(火) 開学記念日
23日(木) 入試説明会

7月

- 8日(木) 春学期(前期)試験時間割発表
16日(金) 夏季集中講義開始 7/29まで
夏季休業開始 8/31まで

8月

- 3日(火) キャンパス見学会
30日(月) 夏季集中講義開始 8/31まで
31日(火) 夏季休業終了

9月

- 1日(木) 春学期(前期)補講 9/3まで
6日(火) 春学期(前期)試験開始 9/22まで
下旬 第1回就職ガイダンス

10月

- 12日(火) 秋学期(後期)授業開始 受講確認 10/18まで
30日(土) 大学祭前夜祭
31日(日) 大学祭 11/2まで

11月

- 22日(月) 推薦入学・特別選抜(帰国子女・社会人)入試
29日(月) 推薦入学・特別選抜(帰国子女・社会人)合格発表
下旬 第2回就職ガイダンス

12月

- 25日(土) 冬季休業開始 1/7まで
冬季集中講義開始 1/7まで
28日(火) 公務納め

1月

- 4日(火) 公務はじめ
15日(土) 大学入試センター試験 1/16まで
24日(月) 特別選抜(中国引揚・留学生)入試
28日(金) 秋学期(後期)試験時間割発表
28日(金) 特別選抜(中国引揚・留学生)合格発表
31日(月) 秋学期(後期)補講 2/1まで

2月

- 2日(木) 秋学期(後期)試験開始 2/18まで
25日(木) 前期日程入試実施
下旬 第3回就職ガイダンス

3月

- 7日(木) 前期日程入試合格発表
8日(木) 公立大学中期日程(旧C日程)入試
9日(木) 前期日程入学手続開始 3/15まで
22日(木) 公立大学中期日程(旧C日程)入試合格発表
23日(木) 公立大学中期日程(旧C日程)入学手続開始 3/27まで
25日(土) 卒業式

編集後記

本号は市の予算で発行される最初の市大広報である。名実ともに本学の広報誌となった。今後一層の誌面の充実に励みたい。